

X 土木工事市場単価

・土木工事標準単価

土地改良事業等適用標準歩掛

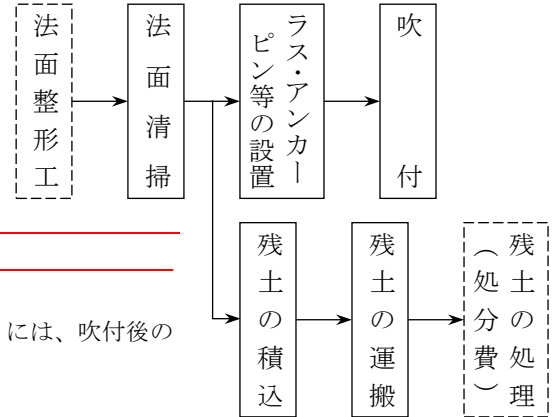
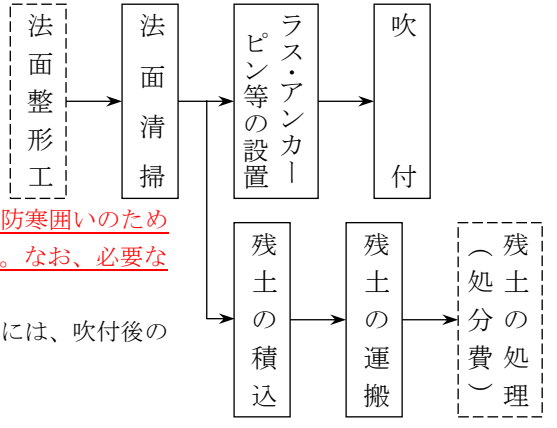
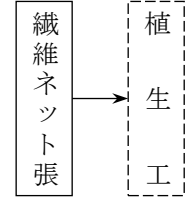
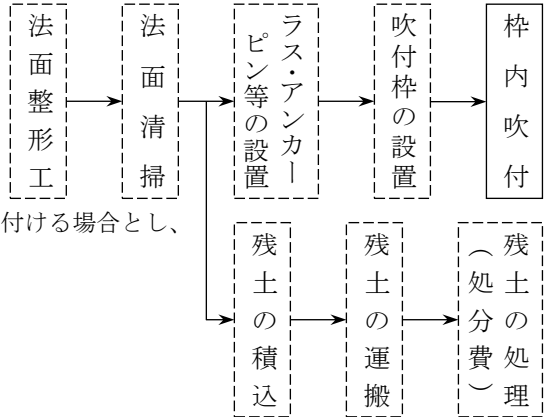
(平成 17 年 9 月 29 日付け事調第 592 号農政部長通知) の一部改正

1. 適用年月日

	最新設計単価の対象工事	最新設計単価の対象外工事
積算基準日	令和 5 年 4 月 19 日以降	令和 5 年 6 月 20 日以降

新 旧 対 照 表

改 正	現 行	備 考
<p style="text-align: center;">X 土木工事市場単価・土木工事標準単価</p> <p>X～2000 法面工</p> <p>1 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、法面工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 法面工のうち、<u>繊維ネット工</u>、機械播種施工による植生工（植生基材吹付工（土砂系、有機質系）、客土吹付工、種子散布工（腐植酸種子散布工、有機材種子散布工））、人力施工による植生工（植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工）及び吹付砕工のうち砕内吹付工（<u>植生基材吹付工</u>（土砂系、有機質系））。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 法面工のうち、法面整形工、コンクリート法砕工、法面施肥工、吹付砕工（砕内吹付を除く）、及び吹付法面とりこわし工。</p> <p>(2) <u>植生基材吹付工</u>で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、及び種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。</p> <p>(3) 使用植物（種子）に花系及び表2-2-2以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。</p> <p>(4) 使用植物（種子）に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。</p> <p>(5) 吹付砕工の砕内吹付で、<u>植生基材以外</u>を吹付ける場合。</p> <p>(6) 植生マット工、植生シート工、繊維ネット工で以下の場合。</p> <p>1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。</p> <p>2) 肥料袋付で、肥料袋の形状がパイプ状でないもの。</p> <p>3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品（植生基材封入タイプ等）を使用する場合。</p> <p>(7) 植生筋工、筋芝工、張芝工で以下の場合。</p> <p>1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。</p> <p>2) 部分張り（目地張り、千鳥張り、市松張り）の場合。</p> <p>3) 公園工事の場合。</p> <p>4) 道路植栽工事の場合。</p> <p>(8) 植生基材吹付工で現場発生木材（チップ材等）を使用する場合。</p> <p>(9) <u>植生基材吹付工</u>でラス・アンカーピン等の設置をしない場合。</p> <p>(10) 夜間作業の場合。</p> <p>(11) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	<p style="text-align: center;">X 土木工事市場単価・土木工事標準単価</p> <p>X～2000 法面工</p> <p>1 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、法面工に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 法面工のうち、<u>コンクリート吹付工</u>、繊維ネット工、機械播種施工による植生工（植生基材吹付工（土砂系、有機質系）、客土吹付工、種子散布工（腐植酸種子散布工、有機材種子散布工））、人力施工による植生工（植生マット工、植生シート工、植生筋工、筋芝工、張芝工）及び吹付砕工のうち砕内吹付工（<u>コンクリート吹付工</u>、<u>植生基材吹付工</u>（土砂系、有機質系））。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 法面工のうち、法面整形工、コンクリート法砕工、法面施肥工、吹付砕工（砕内吹付を除く）、及び吹付法面とりこわし工。</p> <p>(2) <u>コンクリート吹付工で法面垂直高が45mを超える場合、または、吹付のホース延長が100mを超える場合</u>、植生基材吹付工で法面垂直高が80mを超える場合、客土吹付工で法面垂直高が25mを超える場合、及び種子散布工で法面垂直高が30mを超える場合。</p> <p>(3) 使用植物（種子）に花系及び表2-2-2以外の種子を主体として用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。</p> <p>(4) 使用植物（種子）に国産の種子を用いる植生基材吹付工、客土吹付工、種子散布工、植生マット工、植生シート工。</p> <p>(5) 吹付砕工の砕内吹付で、<u>コンクリート及び植生基材以外</u>を吹付ける場合。</p> <p>(6) 植生マット工、植生シート工、繊維ネット工で以下の場合。</p> <p>1) 繊維ネット工で金属繊維を用いたネットを使用する場合。</p> <p>2) 肥料袋付で、肥料袋の形状がパイプ状でないもの。</p> <p>3) 岩盤法面相当に適用する高規格製品（植生基材封入タイプ等）を使用する場合。</p> <p>(7) 植生筋工、筋芝工、張芝工で以下の場合。</p> <p>1) 植生筋工、筋芝工を切土法面に施工する場合。</p> <p>2) 部分張り（目地張り、千鳥張り、市松張り）の場合。</p> <p>3) 公園工事の場合。</p> <p>4) 道路植栽工事の場合。</p> <p>(8) 植生基材吹付工で現場発生木材（チップ材等）を使用する場合。</p> <p>(9) <u>コンクリート吹付工</u>、植生基材吹付工でラス・アンカーピン等の設置をしない場合。</p> <p>(10) 夜間作業の場合。</p> <p>(11) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p>	<p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>字句の削除</p>

改 正	現 行	備 考																																																																		
<p>2 市場単価の設定</p> <p>2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p>市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線の部分である。</p> <table border="1" data-bbox="192 325 638 514"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>植生基材吹付工 (土砂系、有機質系)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>  <p>(注1) 植生基材吹付工（土砂系、有機質系）には、吹付後の散水養生は含まない。</p> <p>(注2) 材料ロス及び現場内小運搬を含む。</p> <p>(注3) 法面清掃は、法面のゴミ、浮石等を除去し、地山と吹付材との付着を良好にすることを示す。また、根等は吹付材の付着に支障が出る場合に除去する。</p> <p>(注4) 残土とは、法面清掃で発生する残土を示す。</p> <p>【省略】</p> <table border="1" data-bbox="192 934 638 1123"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>枠内吹付工 (吹付枠工)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>  <p>(注1) 枠内に植生基材を吹付ける場合とし、規格仕様はそれぞれの工種に準ずる。</p> <table border="1" data-bbox="192 1365 638 1554"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繊維ネット工 (緑化基礎工)</td> <td>/</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>  <p>(注1) 材料ロス及び現場内小運搬を含む。</p>	工 種	市場単価			機	労	材	植生基材吹付工 (土砂系、有機質系)	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材	枠内吹付工 (吹付枠工)	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材	繊維ネット工 (緑化基礎工)	/	○	○	<p>2 市場単価の設定</p> <p>2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p>市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線の部分である。</p> <table border="1" data-bbox="1439 325 1884 514"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート吹付工 植生基材吹付工 (土砂系、有機質系)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>  <p>(注1) <u>コンクリート吹付工には、防寒養生、防寒囲いのための機械経費、労務費、材料費は含まない。なお、必要な場合は別途計上する。</u></p> <p>(注2) 植生基材吹付工（土砂系、有機質系）には、吹付後の散水養生は含まない。</p> <p>(注3) 材料ロス及び現場内小運搬を含む。</p> <p>(注4) 法面清掃は、法面のゴミ、浮石等を除去し、地山と吹付材との付着を良好にすることを示す。また、根等は吹付材の付着に支障が出る場合に除去する。</p> <p>(注5) 残土とは、法面清掃で発生する残土を示す。</p> <p>【省略】</p> <table border="1" data-bbox="1439 934 1884 1123"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>枠内吹付工 (吹付枠工)</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>  <p>(注1) 枠内に<u>コンクリート及び</u>植生基材を吹付ける場合とし、規格仕様はそれぞれの工種に準ずる。</p> <table border="1" data-bbox="1439 1365 1884 1554"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市場単価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>繊維ネット工 (緑化基礎工)</td> <td>/</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>  <p>(注1) 材料ロス及び現場内小運搬を含む。</p>	工 種	市場単価			機	労	材	コンクリート吹付工 植生基材吹付工 (土砂系、有機質系)	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材	枠内吹付工 (吹付枠工)	○	○	○	工 種	市場単価			機	労	材	繊維ネット工 (緑化基礎工)	/	○	○	<p>表内、字句の削除</p> <p>字句の削除</p> <p>番号の改正</p> <p>番号の改正</p> <p>〃</p> <p>番号の改正</p> <p>字句の削除</p>
工 種		市場単価																																																																		
	機	労	材																																																																	
植生基材吹付工 (土砂系、有機質系)	○	○	○																																																																	
工 種	市場単価																																																																			
	機	労	材																																																																	
枠内吹付工 (吹付枠工)	○	○	○																																																																	
工 種	市場単価																																																																			
	機	労	材																																																																	
繊維ネット工 (緑化基礎工)	/	○	○																																																																	
工 種	市場単価																																																																			
	機	労	材																																																																	
コンクリート吹付工 植生基材吹付工 (土砂系、有機質系)	○	○	○																																																																	
工 種	市場単価																																																																			
	機	労	材																																																																	
枠内吹付工 (吹付枠工)	○	○	○																																																																	
工 種	市場単価																																																																			
	機	労	材																																																																	
繊維ネット工 (緑化基礎工)	/	○	○																																																																	

新 旧 対 照 表

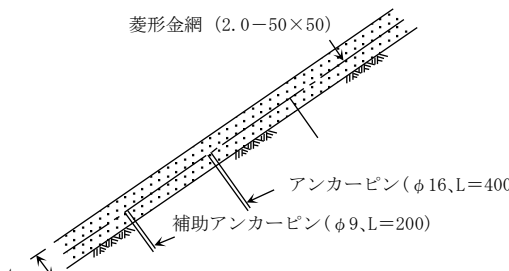
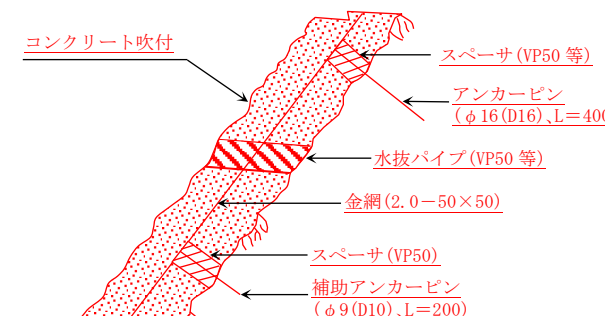
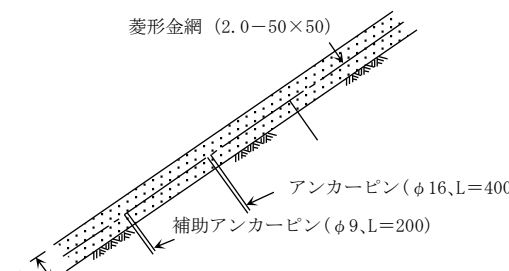
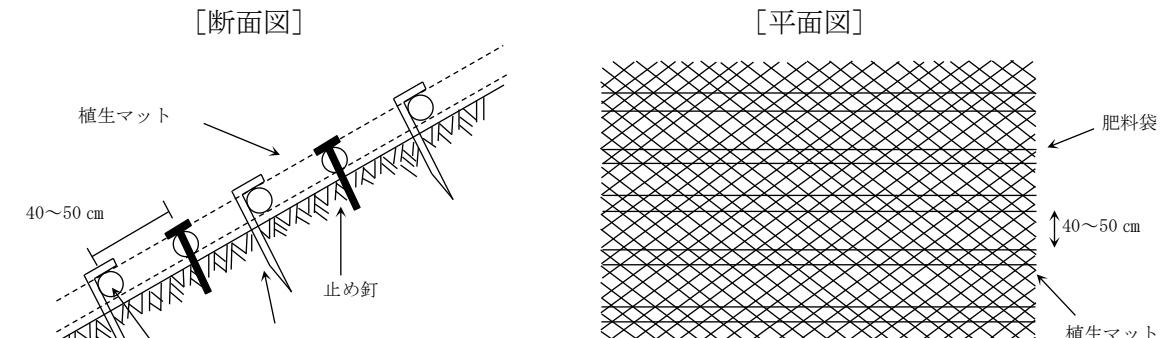
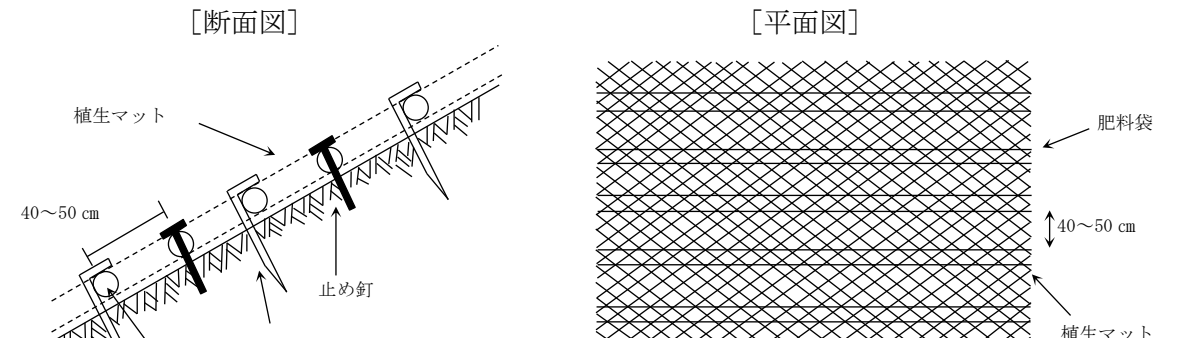
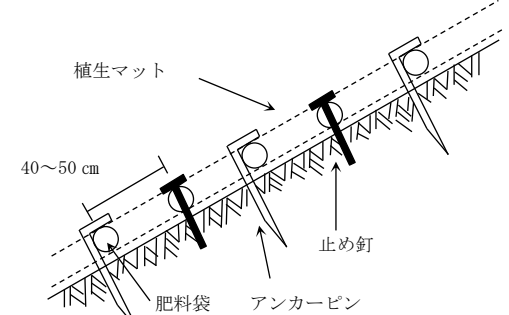

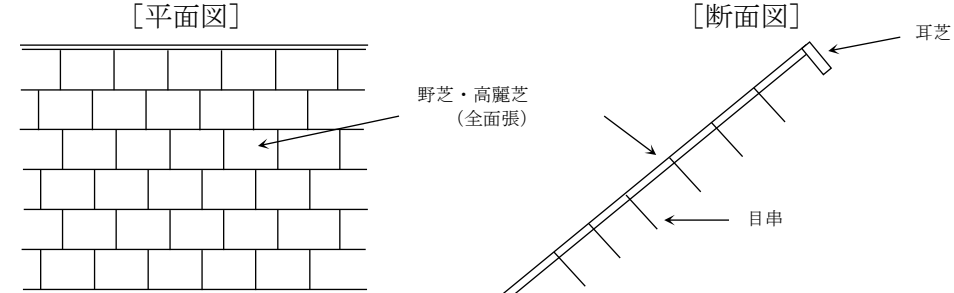
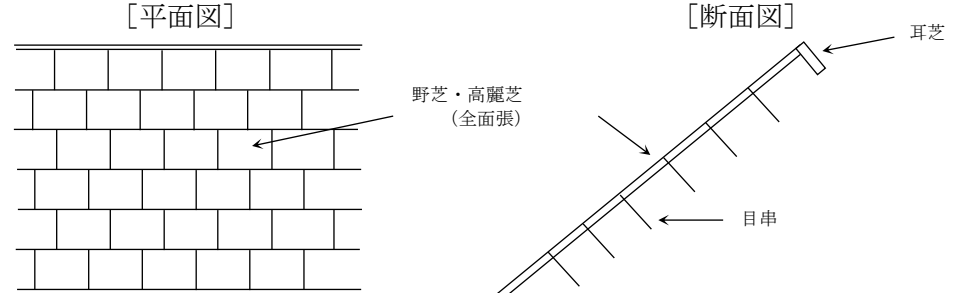
改 正				現 行				備 考
2-2 市場単価の規格・仕様 法面工の市場単価の規格・仕様区分は、下表のとおりである。				2-2 市場単価の規格・仕様 法面工の市場単価の規格・仕様区分は、下表のとおりである。				表内、字句の削除
表 2-2-1 規格・仕様区分				表 2-2-1 規格・仕様区分				
区 分		規格・仕様		区 分		規格・仕様		単 位
_____		_____		_____		_____		_____
_____		_____		_____		_____		_____
機械播種施工 による植生工	植生基材吹付工	厚 3 cm		厚 10 cm		厚 10 cm		m ²
		厚 4 cm		厚 15 cm		厚 15 cm		m ²
		厚 5 cm		厚 20 cm		厚 20 cm		m ²
		厚 6 cm						m ²
		厚 7 cm						m ²
		厚 8 cm						m ²
		厚 10 cm						m ²
	客土吹付工	厚 1 cm						m ²
		厚 2 cm						m ²
		厚 3 cm						m ²
種子散布工				種子散布工				m ²
人 力 施 工 による植生工	植生マット工	肥料袋付		植生マット工	肥料袋付		m ²	
	植生シート工	肥料袋無	標準品	植生シート工	肥料袋無	標準品	m ²	
			環境品		環境品	m ²		
	植生筋工	人工筋芝（種子帯）		植生筋工	人工筋芝（種子帯）		m ²	
	筋芝工	野芝・高麗芝		筋芝工	野芝・高麗芝		m ²	
張芝工	野芝・高麗芝（全面張）		張芝工	野芝・高麗芝（全面張）		m ²		
ネ ッ ト 張 工	繊維ネット工	肥料袋無		繊維ネット工	肥料袋無		m ²	
		肥料袋付			肥料袋付		m ²	
(注1) 植生シート工の環境品とは、分解（腐食）型および循環型（間伐材等使用）製品を対象とし、標準品とは環境品以外の製品を対象とする。				(注1) 植生シート工の環境品とは、分解（腐食）型および循環型（間伐材等使用）製品を対象とし、標準品とは環境品以外の製品を対象とする。				
【省略】				【省略】				

新 旧 対 照 表

改 正				現 行				備 考				
2-3 加算率・補正係数 (1) 加算率・補正係数の適用基準				2-3 加算率・補正係数 (1) 加算率・補正係数の適用基準				表内、字句の削除				
表 2-3-1 加算率・補正係数の適用基準				表 2-3-1 加算率・補正係数の適用基準								
加算率	規格・仕様	適用基準	記号	備考	加算率	規格・仕様	適用基準	記号	備考			
加算率	施工規模	標準	S ₀	全体数量	加算率	施工規模	標準	S ₀	全体数量			
		1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁ S ₂ S ₃				1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁ S ₂ S ₃				
		時間的制約を受ける場合	K ₁				時間的制約を受ける場合	K ₁				
補正係数	施工基面からの法面の垂直高が 45m を超え 80m 以下の場合	植生基材吹付工において、法面の垂直高が 45m 超え 80m 以下の場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。ただし、施工基面より下面への施工は補正しない。	K ₂	対象数量	補正係数	施工基面からの法面の垂直高が 45m を超え 80m 以下の場合	植生基材吹付工において、法面の垂直高が 45m 超え 80m 以下の場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。ただし、施工基面より下面への施工は補正しない。	K ₂	対象数量			
		吹付枠工で枠内吹付をする場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。また、対象となる数量は、枠内に吹付ける面積とする。	K ₃				吹付枠工で枠内吹付をする場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。また、対象となる数量は、枠内に吹付ける面積とする。	K ₃				
(注 1) 各工種標準の垂直高は下記のとおりとする。				(注 1) 各工種標準の垂直高は下記のとおりとする。				字句の削除 番号の改正 〃 〃				
<p>1) 植生基材吹付工は、45m 以下。(次図例<正面図>を参照)</p> <p>2) 客土吹付工は、25m 以下。</p> <p>3) 種子散布工は、30m 以下。</p>				<p>1) <u>コンクリート吹付工は 45m 以下。</u></p> <p>2) 植生基材吹付工は、45m 以下。(次図例<正面図>を参照)</p> <p>3) 客土吹付工は、25m 以下。</p> <p>4) 種子散布工は、30m 以下。</p>								
【省略】				【省略】				表内、字句及び数値の削除				
2) 加算率・補正係数の数値				2) 加算率・補正係数の数値								
表 2-3-2 加算率・補正係数の数値				表 2-3-2 加算率・補正係数の数値								
加算率	区分	記号	機械播種施工による植生工			加算率	区分	記号	機械播種施工による植生工			
			植生基材吹付工	客土吹付工	種子散布工				<u>コンクリート吹付工</u>	植生基材吹付工	客土吹付工	種子散布工
加算率	施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	加算率	施工規模	S ₀	<u>1,000 m²以上 0%</u>	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%
		S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 5%	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 5%	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 10%			S ₁	<u>500 m²以上 1,000 m²未満 5%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 5%	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 5%	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 10%
		S ₂	250 m ² 以上 500 m ² 未満 10%	250 m ² 以上 500 m ² 未満 10%	250 m ² 以上 500 m ² 未満 20%			S ₂	<u>250 m²以上 500 m²未満 15%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 10%	250 m ² 以上 500 m ² 未満 10%	250 m ² 以上 500 m ² 未満 20%
		S ₃	250 m ² 未満 20%	250 m ² 未満 20%	250 m ² 未満 40%			S ₃	<u>250 m²未満 30%</u>	250 m ² 未満 20%	250 m ² 未満 20%	250 m ² 未満 40%
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.05	1.10	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	<u>1.05</u>	1.05	1.05	1.10
	施工基面からの法面垂直高が 45m を超え 80m 以下の場合	K ₂	1.10	—	—		施工基面からの法面垂直高が 45m を超え 80m 以下の場合	K ₂	<u>—</u>	1.10	—	—
	枠内吹付の場合	K ₃	0.80	—	—		枠内吹付の場合	K ₃	<u>0.80</u>	0.80	—	—
(注 1) 施工規模加算率 (S ₁ 、S ₂ またはS ₃) と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K ₁) が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。				(注 1) 施工規模加算率 (S ₁ 、S ₂ またはS ₃) と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K ₁) が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。				字句の削除				
(注 2) 法面垂直高補正 (K ₂) は、標準垂直高を超える面積 (対象数量) についてのみ補正する。				(注 2) 法面垂直高補正 (K ₂) は、標準垂直高を超える面積 (対象数量) についてのみ補正する。								
(注 3) <u>植生基材吹付工</u> における補正係数 (K ₁ 、K ₂) については、枠内吹付の場合も同じ係数を使用するものとする。				(注 3) <u>コンクリート吹付工</u> 、 <u>植生基材吹付工</u> における補正係数 (K ₁ 、K ₂) については、枠内吹付の場合も同じ係数を使用するものとする。								
(注 4) 1 工事において、通常の吹付工と枠内吹付工がある場合、同種の吹付に限り施工規模は合計数量で判定する。				(注 4) 1 工事において、通常の吹付工と枠内吹付工がある場合、同種の吹付に限り施工規模は合計数量で判定する。								
(注 5) 種子散布工については、1 工事において、法面部と平面部に施工する場合、施工規模は合計数量で判定する。				(注 5) 種子散布工については、1 工事において、法面部と平面部に施工する場合、施工規模は合計数量で判定する。								
(注 6) 枠内吹付補正 (K ₃) は、法面清掃、ラス金網設置費用を含まないための補正である。				(注 6) 枠内吹付補正 (K ₃) は、法面清掃、ラス金網設置費用を含まないための補正である。								
【省略】				【省略】								

新 旧 対 照 表

改 正	現 行	備 考
<p>3 適用にあたっての留意事項 市場単価の適用にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	<p>3 適用にあたっての留意事項 市場単価の適用にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <p><u>(1) コンクリート吹付工</u></p> <p>1) <u>法面部への施工を標準とするが、法面に一部平面部（小段等）が含まれる施工にも適用できる。</u> <u>ただし、平面部のみの施工には適用できない。</u></p> <p>2) <u>コンクリートの強度は、15N/mm²（150kgf/cm²）程度以上とする。</u></p> <p>3) <u>特殊セメントを除き、普通セメント、高炉セメントの種別に関わらず適用できる。</u></p> <p>4) <u>菱形金網は、線形2.0mm網目50mm、アンカーピンはφ9（D10）×L=200mm・1.5本/m²、及びφ16（D16）×L=400mm・0.3本/m²をそれぞれ標準とする。</u></p> <p>5) <u>溶接金網を使用する場合は適用できない。</u></p> <p>6) <u>ラス張工はスペーサの有無に関わらず適用できる。</u></p> <p>7) <u>補強鉄筋が必要な場合は別途計上する。</u></p> <p>8) <u>仮設ロープ等による施工を標準とする。</u></p> <p>9) <u>目地及び水抜きパイプ等の施工の有無に関わらず適用できる。</u></p> <p>10) <u>吸出し防止材が必要な場合は「C～2500 吸出し防止材設置工」により別途計上する。</u></p> <p>11) <u>オーバーハングの法面は、別途積算とする。</u></p> <p>12) <u>施工規模は、コンクリート吹付工の1工事の全体数量で判定する。</u></p> <p><u>(2) 植生基材吹付工</u> 【省略】</p> <p><u>(3) 客土吹付工、種子散布工</u> 【省略】</p> <p><u>(4) 枠内吹付工</u> 1) 枠内吹付に伴う法面清掃及びラス・アンカーピンの設置は、「X～2020 吹付枠工」による。</p> <p><u>(5) 植生マット工、植生シート工、繊維ネット工</u> 【省略】</p> <p><u>(6) 植生筋工、筋芝工、張芝工</u> 【省略】</p> <p><u>(7) 散水養生工を必要とする場合は、「H～4010 被覆シート張、養生（散水養生）」によるものとする。</u></p>	<p>字句の削除 〃</p> <p>字句の削除 〃</p> <p>〃</p> <p>字句の削除 〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>番号の改正</p> <p>番号の改正</p> <p>番号の改正</p> <p>番号の改正</p> <p>番号の改正</p> <p>番号の改正</p> <p>番号の改正</p>

改 正	現 行	備 考
<p>(参考図)</p>	<p>(参考図)</p>	
<p><u>(1) 植生基材吹付</u></p>	<p><u>(1) コンクリート吹付</u> <u>(2) 植生基材吹付</u></p>	<p>参考図、字句の削除 及び番号の改正</p>
<p><u>[削除]</u></p>  <p>菱形金網 (2.0-50×50) アンカーピン (φ16、L=400) 補助アンカーピン (φ9、L=200)</p>	 <p>コンクリート吹付 アンカーピン (φ16(D16)、L=400) 水抜パイプ (VP50 等) 金網 (2.0-50×50) スペーサ (VP50) 補助アンカーピン (φ9(D10)、L=200)</p>  <p>菱形金網 (2.0-50×50) アンカーピン (φ16、L=400) 補助アンカーピン (φ9、L=200)</p>	
<p><u>(2) 植生マット</u></p>	<p><u>(3) 植生マット</u></p>	<p>番号の改正</p>
<p><u>[断面図]</u> <u>[平面図]</u></p>  <p>植生マット 40~50 cm 止め釘 肥料袋 アンカーピン</p> <p>肥料袋 40~50 cm 植生マット</p>	<p><u>[断面図]</u> <u>[平面図]</u></p>  <p>植生マット 40~50 cm 止め釘 肥料袋 アンカーピン</p> <p>肥料袋 40~50 cm 植生マット</p>	
<p><u>(3) 植生筋</u></p>	<p><u>(4) 植生筋</u></p>	<p>番号の改正</p>
<p><u>(4) 筋芝</u></p>  <p>人工筋芝 (種子帯) 野芝・高麗芝</p>	<p><u>(5) 筋芝</u></p>  <p>人工筋芝 (種子帯) 野芝・高麗芝</p>	
<p><u>(5) 張芝</u></p>	<p><u>(6) 張芝</u></p>	<p>番号の改正</p>
<p><u>[平面図]</u> <u>[断面図]</u></p>  <p>野芝・高麗芝 (全面張) 目串 耳芝</p>	<p><u>[平面図]</u> <u>[断面図]</u></p>  <p>野芝・高麗芝 (全面張) 目串 耳芝</p>	
<p><u>【省略】</u></p>	<p><u>【省略】</u></p>	

工事積算基準等の運用

Ⅲ 資料

土地改良事業等適用標準歩掛

(平成 17 年 9 月 29 日付け事調第 589 号農政部長通知) の一部改正

1. 適用年月日

	最新設計単価の対象工事	最新設計単価の対象外工事
積算基準日	令和 5 年 4 月 19 日以降	令和 5 年 6 月 20 日以降

改 正	現 行	備 考																																																				
<p>Ⅲ 資 料</p> <p>1 作業日当り標準作業量 【省略】</p> <p>2 市場単価の1日当り標準施工量</p> <p>本項に記載した日当り作業量は、市場単価への移行にともない削除された工種の標準作業量を定めたものである。 設定した作業量は、あくまでも標準施工の場合であるので、当該工種の施工条件、施工法、制約条件等を十分考慮の上、適用の可否を検討し、使用するものとする。</p> <p>X～1000 鉄筋工 【省略】</p> <p>X～2000 法面工</p> <p style="text-align: center;"><u>〔削除〕</u></p> <p style="text-align: center;">表 1</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>規格・仕様</th> <th>施工数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">植生基材吹付工</td> <td>厚 3 cm</td> <td rowspan="3">140 m²</td> </tr> <tr> <td>厚 4 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 5 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 6 cm</td> <td rowspan="4">110 m²</td> </tr> <tr> <td>厚 7 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 8 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 10 cm</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">客土吹付工</td> <td>厚 1 cm</td> <td rowspan="3">400 m²</td> </tr> <tr> <td>厚 2 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 3 cm</td> </tr> <tr> <td>種子散布工</td> <td>—</td> <td>1100 m²</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	規格・仕様	施工数量	植生基材吹付工	厚 3 cm	140 m ²	厚 4 cm	厚 5 cm	厚 6 cm	110 m ²	厚 7 cm	厚 8 cm	厚 10 cm	客土吹付工	厚 1 cm	400 m ²	厚 2 cm	厚 3 cm	種子散布工	—	1100 m ²	<p>Ⅲ 資 料</p> <p>1 作業日当り標準作業量 【省略】</p> <p>2 市場単価の1日当り標準施工量</p> <p>本項に記載した日当り作業量は、市場単価への移行にともない削除された工種の標準作業量を定めたものである。 設定した作業量は、あくまでも標準施工の場合であるので、当該工種の施工条件、施工法、制約条件等を十分考慮の上、適用の可否を検討し、使用するものとする。</p> <p>X～1000 鉄筋工 【省略】</p> <p>X～2000 法面工</p> <p style="text-align: center;">表 1</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>規格・仕様</th> <th>施工数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3"><u>コンクリート吹付工</u></td> <td><u>厚 10 cm</u></td> <td><u>100 m²</u></td> </tr> <tr> <td><u>厚 15 cm</u></td> <td><u>60 m²</u></td> </tr> <tr> <td><u>厚 20 cm</u></td> <td><u>50 m²</u></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表 2</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>規格・仕様</th> <th>施工数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">植生基材吹付工</td> <td>厚 3 cm</td> <td rowspan="3">140 m²</td> </tr> <tr> <td>厚 4 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 5 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 6 cm</td> <td rowspan="4">110 m²</td> </tr> <tr> <td>厚 7 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 8 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 10 cm</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">客土吹付工</td> <td>厚 1 cm</td> <td rowspan="3">400 m²</td> </tr> <tr> <td>厚 2 cm</td> </tr> <tr> <td>厚 3 cm</td> </tr> <tr> <td>種子散布工</td> <td>—</td> <td>1100 m²</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	規格・仕様	施工数量	<u>コンクリート吹付工</u>	<u>厚 10 cm</u>	<u>100 m²</u>	<u>厚 15 cm</u>	<u>60 m²</u>	<u>厚 20 cm</u>	<u>50 m²</u>	区 分	規格・仕様	施工数量	植生基材吹付工	厚 3 cm	140 m ²	厚 4 cm	厚 5 cm	厚 6 cm	110 m ²	厚 7 cm	厚 8 cm	厚 10 cm	客土吹付工	厚 1 cm	400 m ²	厚 2 cm	厚 3 cm	種子散布工	—	1100 m ²	<p>表の削除</p> <p>番号の改正</p>
区 分	規格・仕様	施工数量																																																				
植生基材吹付工	厚 3 cm	140 m ²																																																				
	厚 4 cm																																																					
	厚 5 cm																																																					
	厚 6 cm	110 m ²																																																				
	厚 7 cm																																																					
	厚 8 cm																																																					
	厚 10 cm																																																					
客土吹付工	厚 1 cm	400 m ²																																																				
	厚 2 cm																																																					
	厚 3 cm																																																					
種子散布工	—	1100 m ²																																																				
区 分	規格・仕様	施工数量																																																				
<u>コンクリート吹付工</u>	<u>厚 10 cm</u>	<u>100 m²</u>																																																				
	<u>厚 15 cm</u>	<u>60 m²</u>																																																				
	<u>厚 20 cm</u>	<u>50 m²</u>																																																				
区 分	規格・仕様	施工数量																																																				
植生基材吹付工	厚 3 cm	140 m ²																																																				
	厚 4 cm																																																					
	厚 5 cm																																																					
	厚 6 cm	110 m ²																																																				
	厚 7 cm																																																					
	厚 8 cm																																																					
	厚 10 cm																																																					
客土吹付工	厚 1 cm	400 m ²																																																				
	厚 2 cm																																																					
	厚 3 cm																																																					
種子散布工	—	1100 m ²																																																				

新 旧 対 照 表

改 正			現 行			備 考
表 2			表 3			番号の改正
区 分	規格・仕様		区 分	規格・仕様		
植生マット工	肥料袋付		植生マット工	肥料袋付		
植生シート工	肥料袋無	標準品	植生シート工	肥料袋無	標準品	
		特殊品			特殊品	
植生筋工	人工筋芝（種子帯）		植生筋工	人工筋芝（種子帯）		
筋芝工	野芝・高麗芝		筋芝工	野芝・高麗芝		
張芝工	野芝・高麗芝（全面張）		張芝工	野芝・高麗芝（全面張）		
		200 m ²			200 m ²	
		250 m ²			250 m ²	
		100 m ²			100 m ²	
		90 m ²			90 m ²	
		300 m ²			300 m ²	
表 3			表 4			番号の改正
区 分	規格・仕様		区 分	規格・仕様		
繊維ネット工	肥料袋無	250 m ²	繊維ネット工	肥料袋無	250 m ²	
	肥料袋有	200 m ²		肥料袋有	200 m ²	

【省略】

【省略】